

地域文化財総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	大阪府	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	大坂の文化遺産を活かした地域活性化計画	【計画の改善時期】 平成 31 年度	
4 実施計画期間	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度		
5 実施計画の概要			
<p>大阪府では文化財・文化遺産に関わるプランとして、『大阪の教育力向上プラン』（平成21年1月）と『第3次大阪府文化振興計画－大阪文化振興新戦略－』（平成25年3月）を策定している。『大阪の教育力向上プラン』は、大阪府内に所在する多くの文化遺産を、地域に根ざした貴重な教育資源として活用することで、郷土への誇りを形成するとともに、大阪の伝統、文化を尊重する心を育むことを提唱している。また『第3次大阪府文化振興計画－大阪文化振興新戦略－』は平成18年度に策定した「おおさか文化プラン（大阪府文化振興計画）」、平成22年度に策定した「大阪文化振興新戦略（第2次大阪府文化振興計画）」を発展させたもので、地域の文化力が都市の魅力を高めるとの視点に立ち、「文化自由都市、大阪」を実現すべく、「文化創造の基盤づくり」、「都市魅力の向上」、「人と地域のエンパワーメント」を3つの柱とする。いずれも本府の文化財・文化遺産の保存並びにその積極的な活用の基礎となるものである。</p> <p>今回、大阪府ではこれら二つのプランの実現に寄与すべく、大阪府民が郷土の文化遺産に強い愛着と誇りをもって保存・継承していくことを推進するとともに、その活用と公開を通じてこれらの文化遺産を大阪の新たな魅力や観光資源として積極的に内外に発信するため、下記2事業を計画した。</p> <p style="margin-left: 40px;">1 文化遺産総合活用活性化事業（平成25年度～平成33年度予定） 2 大阪の文化遺産総合活用事業（平成29年度～平成33年度予定）</p> <p>1は大阪府に残る数多くの建築遺産を再発見し、積極的に町の魅力として活用する事業、2は大阪府を南北に貫く「街道」に着目し、市町村の枠を超えて沿線に残る文化遺産の魅力を発見、発信する事業である。これら事業の実施によって、大阪府に残る数多くの文化遺産に新たな魅力を見出すとともに、文化遺産に対する府民の理解を一層深め、次世代の新たな担い手を育成し、伝統を踏まえた更なる地域発展が実現するよう努めるものである。</p>			
6 実施体制			
<p>事業の実施にあたっては大阪府が計画全体を把握し、その企画、調整、事業実施にあたっての指導・助言を行う。担当課は大阪府教育庁文化財保護課（文化財企画グループ）である。</p> <p>上記1～2の事業については下記の実行委員会が実施する。 実施団体：公益社団法人大阪府建築士会（会長 岡本森廣） ※大阪府教育庁、大阪の文化遺産総合活用実行委員会（委員長 本寺昭良）、大阪府登録文化財所有者の会が事業協力予定</p> <p>前年度まで、上記1の事業を公益財団法人大阪府建築士会が、2の事業を大阪の文化遺産総合活用実行委員会が補助を受けて実施していたが、今年度から事業団体を統合した（別添理由書あり）。具体的には前者が主体となり、後者が事業協力者として活動を支援する形をとる。前者は古建築・近代建築や構造、耐震に関する専門知識及び建築に関わる現行法制度の専門的知識等を必要とすること、後者は大阪府でも「河内」という広域にわたる地域で育まれた歴史文化遺産を文化的視点に加えて、観光資源的な視点から構成することを目的としてきた。両事業者が協力することで、事業遂行にあたりさらなる進展を見込んでいる。</p>			
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成30年度交付決定額：180,381 千円	平成31年度申請額：17,040 千円
(2) 実施事業の概要		別紙②のとおり	

9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）

- a. 文化遺産に対する理解の深まり
文化財の一斉公開、講演会、ホームページ等、大阪府全域に展開する広域的な公開・展示活動を展開しており、活用の手法も歴史・文化に加え民俗、生活文化にも広げることによって、地域の文化遺産へのさらなる関心を高めることができる。
- b. 支援者の増加
地域において積極的に文化遺産の魅力を発掘し、発信する人材「ヘリテージマネージャー」を育てることができる。また各種取り組みによって府民の文化遺産への理解が深まることが期待できることから、本事業の実施によって文化遺産を守り、活用することへの理解者を増やすことができ、その結果として活動への支援者の裾野を広げることができる。
- c. 取り組みの強化と継続性
本事業を通じて文化遺産の価値を再認識することにより、関係者の結束が強まり、一層の活動強化と継続的な取り組みへの発展が期待できる。
- d. 関連機関の連携強化
上記の取り組みを通じて、本府内の所有者、保存団体、観光団体、研究者、行政等の交流が進み、連携を図ることができるようになる。

10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）

事業概要：	なし
事業概要：	
事業概要：	

11 「文化財保存活用地域計画」の作成・認定や「文化財保存活用大綱」の策定、「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等

本事業で取り上げる文化遺産は府内の多数の自治体に渡っており、関係する自治体における歴史文化基本構想の検討を促し、これを支援する。

12 担当部局

地方公共団体 担当部局課	大阪府教育庁文化財保護課
-----------------	--------------

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1 :	地域の文化資源を核としたコミュニティの再生・活性化					
評価指標区分 1 :	地域の文化遺産を活用した取組数（本事業の取組を除く）（具体的な指標は次のとおり）					
具体的な指標 1 :	大阪府内の文化財に関する情報発信数			関連事業:	①②③④⑤⑥	
目標値 1 :	【現状値】 平成 29 年度 0 件 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 400 件					
設定根拠 1 :	大阪府文化財ナビに掲載された、大阪府内の文化財を活用した企画数（毎年の企画件数を100件に設定）					
進捗状況 1 :	各年度, 状況値, 目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
0 件	95 件	件	件	件	件	
0%	24%					
目標区分 2 :	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分 2 :	地域の文化遺産への来場者数（具体的な指標は次のとおり）					
具体的な指標 2 :	大阪府内の文化財を紹介する展示会等の来場者数			関連事業:	⑦⑧	
目標値 2 :	【現状値】 平成 29 年度 18,680 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 18,400 人					
設定根拠 2 :	毎年の増加数を400人に設定					
進捗状況 2 :	各年度, 状況値, 目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
18,680 人	960 人	人	人	人	人	
0%	6329%					

8 (2) 実施事業の概要 別紙

事業①：	大阪府登録文化財情報発信事業					実施団体：	公益社団法人大阪府建築士会				
事業区分：	情報発信					事業期間：	平成 29 年度 ~ 平成 33 年度				
事業概要：	大阪府登録文化財の情報発信と文化財についてのデータ収集の便を図るポータルサイトを構築する。30年3月28日に公開を開始し、5年間で閲覧者の意見も参考にして自己評価と改善を行う。外国語ページの拡張（30年度に英語版、31年度は中国語を予定）、写真の拡大機能やVR機能の実装などを予定。										
評価指標区分：	・ホームページ閲覧数（PV数）					（具体的な指標は次のとおり）					
具体的な指標：	大阪府登録文化財ナビの閲覧カウンター数										
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 214 （単位） ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 150,000 回										
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率										
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度						
214 （単位）	23,000 （単位）	（単位）	（単位）	（単位）	（単位）						
0%	15%										
事業②：	地域の情報発信（MAP作成）					実施団体：	公益社団法人大阪府建築士会				
事業区分：	情報発信					事業期間：	平成 29 年度 ~ 平成 33 年度				
事業概要：	大阪府内の近代建築文化遺産を総合的に発信するための建築と町並みのガイドマップを作成。平成31年度は泉州北部（泉北）地域を予定。歴史文化遺産を紹介するだけでなく町歩きなどイベントとも連動。パンフ作成10,000部、対象とする文化財は50件程度を予定。										
評価指標区分：	・コンテンツダウンロード数（掲載HPや動画共有サイトでの再生回数等）					（具体的な指標は次のとおり）					
具体的な指標：	翌年度以降の掲載HP（大阪府文化財ナビ）におけるマップダウンロード数										
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 0 （単位） ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 300 （単位）										
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率										
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度						
0 （単位）	0 （単位）	（単位）	（単位）	（単位）	（単位）						
0%	0%										
事業③：	登録文化財説明板					実施団体：	公益社団法人大阪府建築士会				
事業区分：	情報発信					事業期間：	平成 30 年度 ~ 平成 33 年度				
事業概要：	大阪府登録文化財を紹介する説明板を作成する。QRコードを載せることにより「登録文化財ポータルサイト」の認知と連動を図る。本年度はまず50箇所を設置し、次年度以降継続的に行う。										
評価指標区分：	・ホームページ閲覧数（PV数）					（具体的な指標は次のとおり）					
具体的な指標：	QRコードを使った登録文化財ポータルサイトの閲覧者数										
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 0 回 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 10,000 回										
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率										
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度						
0 回	0 回	回	回	回	回						
0%	0%										

事業④：	ヘリテージマネージャー育成講座	実施団体：	公益社団法人大阪府建築士会			
事業区分：	人材育成	事業期間：	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度			
事業概要：	大阪府文化財保護課の協力のもと、大阪府登録文化財所有者の会と連携してヘリテージマネージャーを育成するための講習会を実施する。建造物や文化遺産の専門家を招へいし、講義・演習を12回開催する。					
評価指標区分：	・ヘリテージマネージャー育成講座修了者の後年度活動者数			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	講座受講生が翌年度以降に実際に活動を行った人数					
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 86 名 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 160 名					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
86 名	80 名	名	名	名	名	
0%	-8%					
事業⑤：	登録文化財の活用と通して保存を学ぶ	実施団体：	公益社団法人大阪府建築士会			
事業区分：	人材育成	事業期間：	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度			
事業概要：	登録文化財の所有者とその活動支援・協力者を含む一般市民が、登録文化財の活用について詳細に学ぶ学習会を実施する。会場は全て登録文化財建造物を使用し、全6回開催する。					
評価指標区分：	・その他			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	講座受講生が翌年度以降に実際に活動を行った人数					
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 0 名 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 60 名					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
0 名	20 名	名	名	名	名	
0%	33%					
事業⑥：	大阪講談の楽しみ方	実施団体：	公益社団法人大阪府建築士会			
事業区分：	普及啓発	事業期間：	平成 30 年度 ～ 平成 33 年度			
事業概要：	大阪講談を国際的に発信している4代目玉田玉秀齋に大阪講談を行ってもらい、大阪講談の舞台となる大阪について話してもらうことで、大阪講談の普及及び3代目玉田玉秀齋が生みの親である立川文庫と大阪の歴史について認知を図る。					
評価指標区分：	・地域の文化遺産イベント等（本事業の取組を除く）におけるソーシャルキャピタル数（協賛企業・団体、賛同者等）			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	府下の大阪講談及び登録文化財の活用への協賛・協力者数					
目標値：	【現状値】 平成 30 年度 0 名 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 160 名					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
名	0 名	名	名	名	名	
	0%					

事業⑦：	地域ボランティアを担う子どもヘリテージマネージャーの育成（中級編）					実施団体：	公益財団法人大阪府建築士会				
事業区分：	人材育成					事業期間：	平成 30 年度 ～ 平成 34 年度				
事業概要：	地域の文化遺産の価値を伝えるためのカリキュラムの作成および教材の開発、その認定を行うセミナーを実施。昨年度は初級編を実施し、今年度は中級編を実施する。子どもたちに文化や歴史を学ぶ機会を与え、地域の子どものヘリテージマネージャーの育成に寄与する。										
評価指標区分：	・ヘリテージマネージャー育成講座修了者によるヘリテージ活動件数					(具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標：	子どもヘリテージマネージャー修了生の活動者数										
目標値：	【現状値】 平成 30 年度 30 名 ⇒ 【目標値】 平成 34 年度 150 名										
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率										
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度						
0 名	30 名	名	名	名	名						
-25%	0%										
事業⑧：	登録文化財啓発周知プロジェクト					実施団体：	公益財団法人大阪府建築士会				
事業区分：	普及啓発					事業期間：	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度				
事業概要：	登録有形文化財や高野街道の風景を捉えた写真展を行う。また展覧会にあわせて、高野街道の現状説明会等、街道の魅力を発信するための講演会を開催する。										
評価指標区分：	・地域の文化遺産イベント等（本事業の取組を除く）におけるソーシャルキャピタル数（協賛企業・団体、賛同者等）					(具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標：	府下文化財の活用への協賛・協力企業団体数										
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 45 団体 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 100 団体										
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率										
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度						
45 団体	55 団体	団体	団体	団体	団体						
0%	18%										